

## 2. 外国人叙勲

### (1) 平成30年春の外国人叙勲について

#### ① 受章者数

	旭日章	瑞宝章	合計
大 綬 章	12 (1)		12 (1)
重 光 章	21 (0)		21 (0)
中 綬 章	30 (1)	2 (0)	32 (1)
小 綬 章	29 (7)	2 (0)	31 (7)
双 光 章	21 (1)	5 (5)	26 (6)
単 光 章	7 (1)	11 (5)	18 (6)
合 計	120 (11)	20 (10)	140 (21)

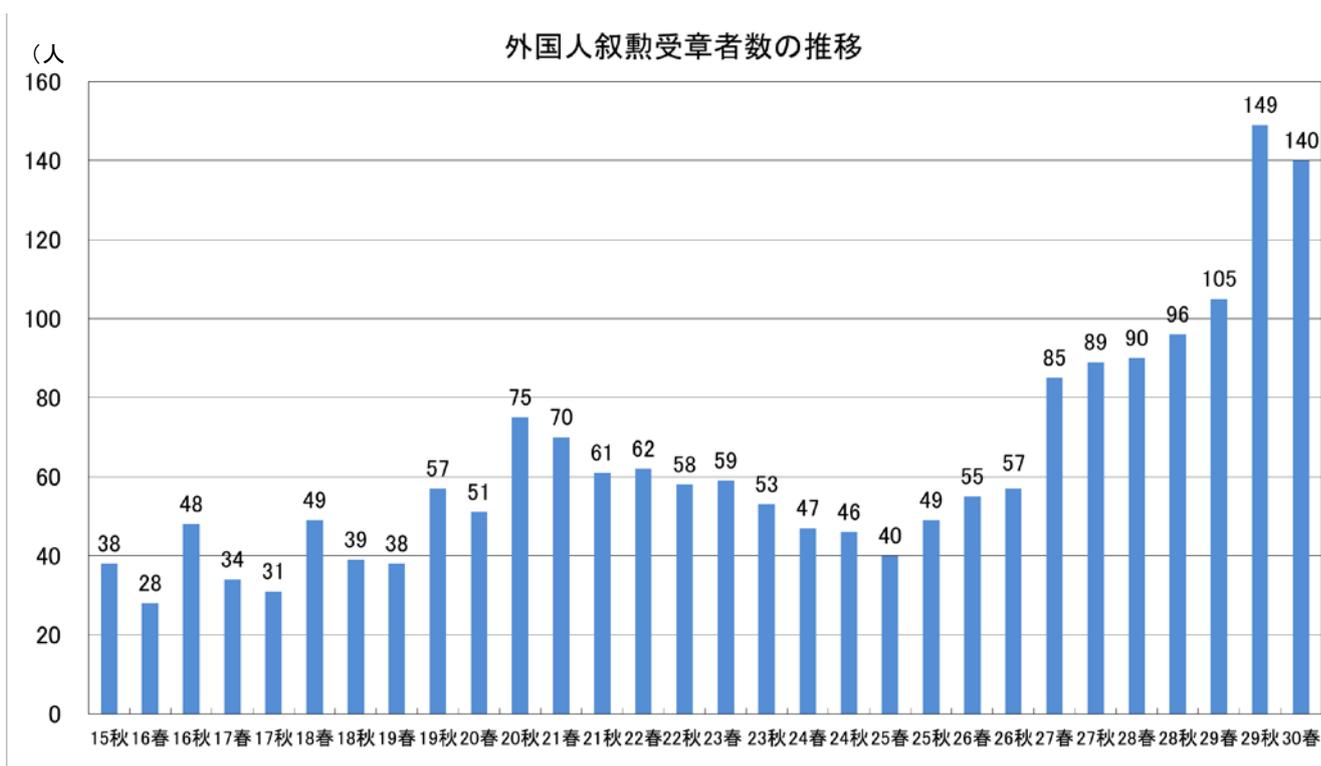
平成29年秋	平成29年春
13 (2)	7 (1)
24 (4)	20 (1)
37 (2)	33 (4)
29 (9)	19 (7)
32 (12)	18 (3)
14 (3)	8 (2)
149 (32)	105 (18)

※( )内は女性の数で内数

【「栄典授与の中期重点方針(平成28年9月16日閣議了解)」抜粋】

#### 2 栄典授与分野の見直し

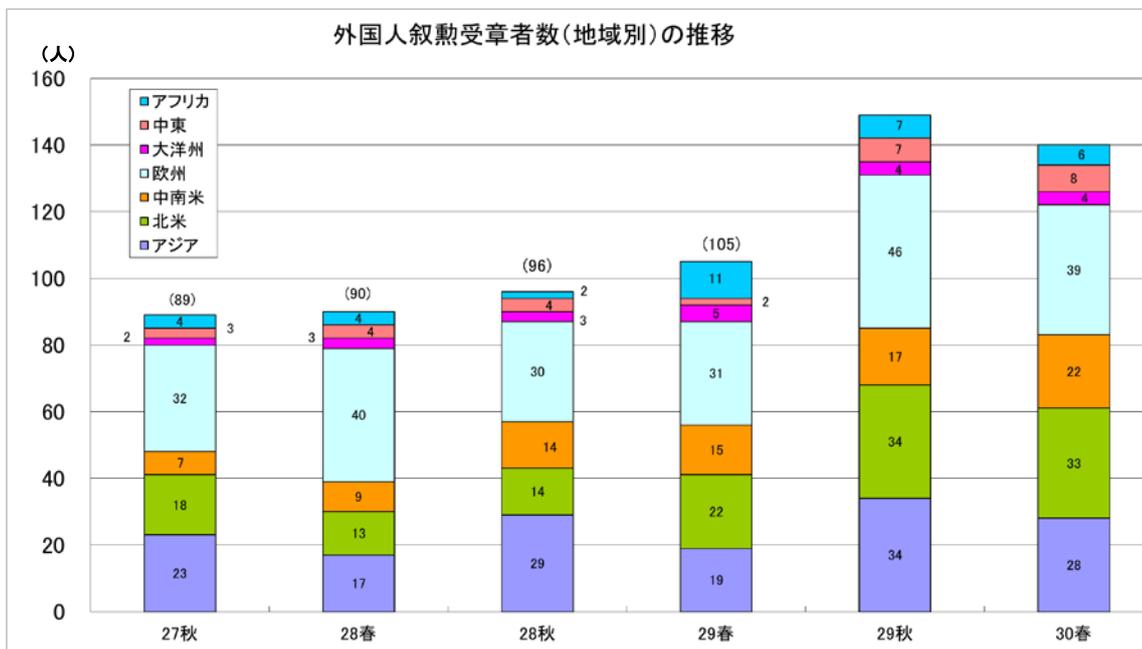
(2)授与数の目標 外国人叙勲については春秋外国人叙勲において毎回おおむね150名に授与することを目標に、段階的に授与数の増加を図る。



② 国・地域別構成

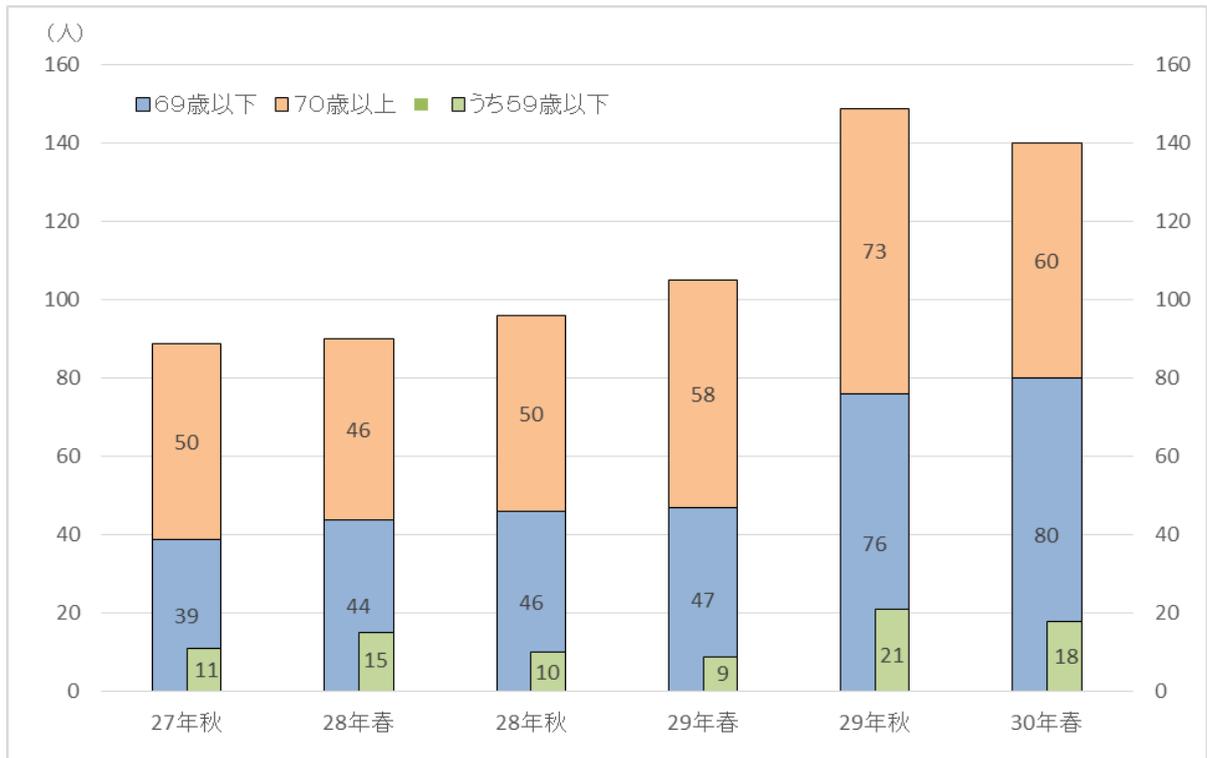
国・地域名		受章者数	国・地域名		受章者数
アジア 28 (22.8%)	インド	2	欧州	オランダ	1
	インドネシア	1 (1)		カザフスタン	1
	カンボジア	1		クロアチア	1
	スリランカ	1		スウェーデン	3
	タイ	3 (2)		スペイン	4
	大韓民国	2		セルビア	1
	中華人民共和国	1		チェコ	1
	バングラデシュ	1		デンマーク	1 (1)
	フィリピン	1		ドイツ	2
	ブルネイ	1		フィンランド	1
	ベトナム	3 (1)		フランス	5
	マレーシア	5		ベルギー	1 (1)
	モンゴル	2		ポーランド	1 (1)
	ラオス	1		リトアニア	1
台湾	3	ルーマニア	1 (1)		
北米 33 (22.8%)	アメリカ合衆国	28 (4)	アフリカ 6 (4.7%)	ロシア	4 (2)
	カナダ	5 (1)		ウガンダ	1 (1)
中南米 22 (11.4%)	アルゼンチン	4 (1)		エジプト	2 (1)
	ウルグアイ	1		ギニア	1
	キューバ	1	モーリシャス	1	
	コロンビア	1	モロッコ	1	
	ニカラグア	1	中東 8 (4.7%)	アラブ首長国連邦	1
	ブラジル	10		イスラエル	1
	ペルー	1		イラン	1
	ホンジュラス	1 (1)		オマーン	1
メキシコ	2	サウジアラビア		1	
欧州 39 (30.9%)	アルバニア	1	大洋州 4 (2.7%)	トルコ	2
	イタリア	1		バーレーン	1
	ウズベキスタン	1		オーストラリア	2
	英国	6 (2)	サモア	1	
	エストニア	1	ニュージーランド	1	
		合計	62	140 (21)	

※( )内は、女性の数で内数。



### ③ 年齢別推移

外国人叙勲受章者数の推移（年齢別）



→中期重点方針

	27年秋	28年春	28年秋	29年春	29年秋	30年春
69歳以下	39 (43.8%)	44 (48.9%)	46 (47.9%)	47 (44.8%)	76 (51.0%)	80 (57.1%)
うち59歳以下	11 (12.4%)	15 (16.7%)	10 (10.4%)	9 (8.6%)	21 (14.1%)	18 (12.9%)
70歳以上	50 (56.2%)	46 (51.1%)	50 (52.1%)	58 (55.2%)	73 (49.0%)	60 (42.9%)
合計	89 (100%)	90 (100%)	96 (100%)	105 (100%)	149 (100%)	140 (100%)

### (2) 日系外国人、日本で活躍する外国人

【「栄典授与の中期重点方針(平成28年9月16日閣議了解)」抜粋】

2 栄典授与分野の見直し

(1)重視していく分野 ③日系外国人、日本で活躍する外国人等

	27秋	28春	28秋	29春	29秋	30春
日系人	7	9	12	16	21	23
日本で活躍する外国人	0	2	2	3	3	4

※29春には、双方に該当する者が1名いる。

### (3) 春秋以外の外国人叙勲（平成29年度発令分）

#### <儀礼叙勲について>

- ・外国の元首、首相等に対し、相互主義に基づき、国賓等の来日の機会及び天皇皇后両陛下等の外国公式訪問の機会に授与
- ・駐日外国外交官に対し、特命全権大使に限り、相互主義に基づく37カ国を対象として、離任する機会に授与

発令年月日	賞 賜	氏 名	主要経歴	備 考
平成30年3月11日付け	旭日双光章	ルイス・タケハラ・シロタ	元ペルー沖縄県人会会長	死亡叙勲
平成30年2月27日付け	旭日大綬章	(旭重) スコット・ハービソン・スウィフト	(アメリカ合衆国海軍太平洋艦隊司令官) アメリカ合衆国海軍大将	功績叙勲
平成30年2月12日付け	旭日中綬章	ムバーラク・ジャーシム・カヌー	現バーレーン日本ビジネス友好協会会長	死亡叙勲
平成29年12月12日付け	旭日中綬章	金 基浩	(在本邦大韓民国大使館付国防武官兼海軍武官) 大韓民国海軍准将	儀礼叙勲
平成29年11月21日付け	大勲位菊花大綬章並びに頸飾	アンリ大公殿下	ルクセンブルク大公国大公	儀礼叙勲 (他6名)
平成29年11月14日付け	旭日大綬章	(旭小) ナオユキ・トヨトシ	本邦駐箚パラグアイ共和国特命全権大使	儀礼叙勲
平成29年9月26日付け	旭日大綬章	李 俊揆	本邦駐箚大韓民国特命全権大使	儀礼叙勲
平成29年6月30日付け	旭日中綬章	マシュー・デイヴィット・オヴィアス	(在本邦アメリカ合衆国海軍佐世保艦隊基地司令官) アメリカ合衆国海軍大佐	功績叙勲
平成29年6月6日付け	旭日重光章	マシュー・ジョセフ・カーター	(在本邦アメリカ合衆国海軍司令官) アメリカ合衆国海軍少将	功績叙勲
平成29年5月30日付け	旭日大綬章	ティエリー・ダナ	本邦駐箚フランス共和国特命全権大使	儀礼叙勲
平成29年5月16日付け	大勲位菊花大綬章	マクリ大統領	アルゼンチン共和国大統領	儀礼叙勲

### 3. 危険業務従事者叙勲

#### ① 受章者数

	平成30年春
警察官	1,837
消防吏員	625 (1)
刑務官等	138 (3)
海上保安官	87
自衛官	941 (5)
合計	3,628 (9)

平成29年秋	平成29年春
1,825	1,853 (2)
622	652
136 (3)	120 (1)
91	55
940 (10)	941 (13)
3,614 (13)	3,621 (16)

※ ( )内の数字は女性数で内数

#### ② 「危険業務従事者叙勲受章者の選考手続について」の一部改正について

・平成30年3月30日「危険業務従事者叙勲受章者の選考手続について」(閣議了解)の一部改正を行った。

✓危険業務従事者叙勲候補者を内閣総理大臣に推薦する関係大臣に  
農林水産大臣を新たに加えることとなった。

※水産庁の「漁業取締職員」の推薦を想定

（ 従来の推薦を行う関係大臣  
総務大臣、法務大臣、国土交通大臣、防衛大臣、国家公安委員会委員長 ）